

議事概要		日時	令和4年8月29日（月）
件名	令和4年第2回 牛久市国民健康保険運営協議会	場所 時間	牛久市役所本庁舎4階 第3会議室 午後7時00分から午後8時00分
作成年月日	令和4年8月30日（火）	作成者	医療年金課 富田 香織
出席者	(出席委員) 植田典夫委員、藤田文男委員、石神敦子委員、高野綾子委員、岡田泰委員、鈴木秀徳委員、杉山繁委員、中島幸一郎委員、村山憲子委員、藤岡寛委員 (委員13名中10名出席。公益代表、医療機関代表、被保険者代表、各委員1名以上を含む過半数出席により会議成立。)		
	(出席説明員) 保健福祉部長、保健福祉部次長、医療年金課長、事務局1名 (傍聴) 1名 (順不同・敬称略)		
議事内容	1. 報告 (1)牛久市国民健康保険税条例の一部改正について (2)令和3年度国民健康保険特別会計執行状況について 2. 協議 (1)牛久市国民健康保険条例の一部改正について		
	会 議 内 容 等		
● 新会長に杉山繁委員、会長代理に藤岡寛委員が選任された。 ● 牛久市国民健康保険条例に規定する国民健康保険支払準備基金の使途変更に関する諮問を、保健福祉部長から杉山会長へ伝達した。 ● 条例改正、令和3年度国民健康保険特別会計執行状況について、事務局から報告した。 ● 国民健康保険支払準備基金の使途変更について、事務局から基金の現状、今後の国保特会の収支及び県納付金の見込、基金使途の再定義等を説明した。 ・ 委員からは、基金処分が目安となる歳入歳出状況、歳入不足が少額となる場合の対応等の質問があり、医療年金課長から、歳入不足が少額となる場合は事業内容見直しで対応し、事業見直しだけでは困難な場合に基金で対応したい旨を回答した。 ・ 条例中で基金使途の内容を具体的に明らかにするため、「制度改正等による国保税額の予期せぬ増加に対する納税義務者の負担軽減・収納不足への対応」、「事業費納付金の著しい増加への対応」の2項目を追加することは適正であると出席委員の賛同を得た。 ⇒ 適正である旨の答申書を、会長から市長へ提出することとなった。			